

承認番号	4310
研究課題名	各種病態下における性ホルモンの分泌様式の意義に関する検討
研究の意義・目的	生殖細胞は低・高体温や低酸素環境などのストレス状態に脆弱であることが知られている。薬物関連死亡症例では長期薬物乱用の影響により男性生殖細胞に形態学的な影響を及ぼしていることがある。しかし、その他各種病態における生殖細胞への影響について調査した報告はない。そこで本研究では、薬物、低酸素、低・高体温などを含む、様々な病態における生殖細胞の変化および性ホルモンの分泌様式について評価を行う。
研究を行う期間	承認後～2025年3月31日
研究対象者の範囲	大阪公立大学法医学教室において実地された法医解剖例 (対象期間：2010年1月1日～2022年3月31日)
お願いする内容	<input type="checkbox"/> 大阪公立大学医学部附属病院のみで研究いたします。 <input type="checkbox"/> 大阪公立大学医学部附属病院が共同研究の代表施設として研究いたします。
	法医解剖で採取され、保存された組織・体液の残余試料や既存情報
頂いた試料・情報の提供方法	該当なし
頂いた試料・情報の管理について責任者	石川 隆紀
この研究を行っている施設（共同研究機関）	大阪公立大学大学院医学研究科法医学・教授・石川隆紀
代表施設のURL	<a href="http://www.med.osaka-cu.ac.jp/legalmed/">http://www.med.osaka-cu.ac.jp/legalmed/</a>
研究の成果を公表する方法	学会発表および学術雑誌への掲載
研究に協力をしたくない場合	本研究の対象となる御遺体の御遺族の方は、問い合わせ先に連絡することによっていつでも本研究への参加を拒否できます。
連絡先	担当者：石川 隆紀 E-mail: gr-med-legalmed@omu.ac.jp TEL: 06-6645-3767 FAX: 06-6634-3871